

〈報道関係者各位〉

2014年3月19日

**「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2013」  
 GLホーム「ウッズヒル」が『優秀賞』を受賞！  
 ～高い省エネ性能と、省エネ住宅の普及活動に高い評価～**

株式会社LIXIL住宅研究所  
 ジーエルホームカンパニー

株式会社LIXIL住宅研究所ジーエルホームカンパニー（住所：東京都江東区亀戸 1-5-7ノバイスプレジデント：久保田 卓）では、このたび、一般財団法人日本地域開発センター（主務官庁：国土交通省）が主催する省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度「**ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2013**」において、GLホームの『ウッズヒル』で優秀賞を受賞しました。

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2013」とは、一般財団法人日本地域開発センターが主催する住宅の省エネルギー性と普及性に優れた住宅を表彰する制度です。建物外皮とエネルギー設備機器を一体として捉えて省エネルギー性の評価及び販売実績、設計・施工における標準化及びコスト対策といった普及に関する面について評価を行い、優れた住宅を表彰することで、省エネルギーやCO<sub>2</sub>削減などへ貢献する住宅の普及と質的向上を促進することを目指すものです。



GLホームの『ウッズヒル』は、ツーバイフォー工法を採用。断熱性・気密性に優れており、基本仕様として冷暖房効率が高い建築物であり、さらに通風・創風の工夫、調湿機能がある内壁材の採用など、電気の使用を抑えると共に、快適性が得られる工夫などの取り組みが高く評価されました。

◆受賞内容◆

カンパニー名	GLホーム
受賞名／商品名	優秀賞 / 「ウッズヒル」<受賞対象地域>5地域※
特別表彰	—

※省エネルギー基準値による地域区分

株式会社LIXIL住宅研究所ジーエルホームカンパニーは、GLホームの名前は、「Good Life、Good Living（グッドライフ、グッドリビング）」に由来します。このグッドライフ、グッドリビング（よき人生は、よき住まいから）を信条に皆さまに楽しく充実した生活をお過ごしいただくための、安全で快適な価値ある住まいを、生涯にわたってサポートしていきます。

【報道関係者のお問合せ先】

㈱LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当：千明  
 電話：03-5626-8251 メール：chigirak3@lixil-jk.co.jp  
 GLホームホームページ：<http://www.gldhome.lixil-jk.co.jp/>

## 【参考】

### 優秀賞 GLホーム『ウッズヒル』(5 地域)

『ウッズヒル』は、「美しく住まい、美しく暮らす家」をコンセプトに開発した商品です。生来、高いデザイン性、強さや耐久性、品質の安定性などを備え、木造建築の世界基準であるツーバイフォー工法の資質を、日本の風土に合わせて独自に進化させてきたGLホームだからこそ実現できる確かな品質をもつ住宅です。

特長は、壁・床・天井が一体となったモノコック構造による高い耐震性、さらに繰り返しの地震にも強い制震システム、ツーバイフォー工法ならではの高气密・高断熱技術、さらには、季節によって湿度変化の激しい日本では、住まいの湿度コントロールが重要と考え、室内の石膏ボードに調湿機能がある「スーパーモイスターAir(エア)パネル」を採用。壁自体が湿気を調整するので、機械を使わずに調湿ができ、電気の使用を抑えると共に、快適性が得られます。また、風・光等の自然エネルギーを活用するパッシブエコデザインの採用などGLホームは自然にも家計にもやさしい家を目指しています。

#### ●開ける技術 ～パッシブエコデザイン～

春や秋の季節の良い時期には自然の力を活かし、断熱玄関ドア(採風タイプ)、地窓・高窓、建具、吹き抜けなどの工夫による自然換気や温度差換気を利用。より大きな通風効果を得られる窓「ウインドキャッチャー」を採用することにより、ECO 生活への配慮を施しています。

#### ●閉じる技術 ～高气密・高断熱～

ツーバイフォー工法の特長である高气密・高断熱を基本に、優れた性能をもつ断熱サッシ「サーモスⅡH」を採用。さらに軒の出や庇の工夫により、冬季は日差しをたくさん取り込み、夏季には日差しや熱気の進入を抑えるとともに、涼風を室内に上手に取り込むための工夫をしています。

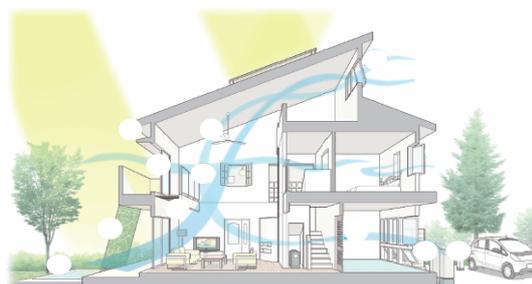
#### ●スマートテクノロジー

太陽光発電システム、家庭用エネルギーマネジメントシステム(HEMS)など最新のテクノロジーで無駄をなくした

家計にやさしいエコな暮らしを提案しています。



<GLホーム「ウッズヒル」外観イメージ>



<パッシブエコデザイン>



<スーパーモイスターAirパネルの吸放湿性能>



出典:カナダウッド2010

<安定供給可能で適切な森林資源管理を実施している“北米産”のツーバイフォー材を採用>